

平成27年度 老人福祉施設及び障害福祉サービス事業所における歯と口腔の健康づくりに関する取組状況調査結果の概要

1 調査目的

県内老人福祉施設及び障害福祉サービス事業所等の入所者の歯と口腔の健康づくりに関する取り組み状況を把握し、「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」（計画期間：平成23～29年度）の進捗状況を評価するとともに、次期計画策定のための基礎資料とするもの。

2 実施主体

宮城県

3 調査対象

県内の老人福祉施設及び障害福祉サービス事業所等（入所施設）。内訳は下記のとおり。

平成27年6月1日現在

社会福祉施設の種類		総数		宮城県所管		仙台市所管	
		施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員
老人福祉施設等	養護老人ホーム	9	716	7	506	2	210
	特別養護老人ホーム	170	9,534	119	6,367	51	3,167
	軽費老人ホーム	47	1,409	29	771	18	638
	軽費老人ホーム（A型・B型）	3	170	1	70	2	100
	軽費老人ホーム（ケアハウス）	44	1,239	28	701	16	538
	認知症高齢者グループホーム	231	3,553	156	2,253	75	1,300
	小計	457	15,212	311	9,897	146	5,315
障害福祉サービス事業所等	共同生活援助（グループホーム）	108	-	62	-	46	-
	障害者支援施設	38	-	22	-	16	-
	障害児入所支援	6	420	3	250	3	170
	福祉型障害児入所支援	2	70	1	10	1	60
	医療型障害児入所支援	4	350	2	240	2	110
	小計	152	420	87	250	65	170
合計		609	15,632	398	10,147	211	5,485

4 調査方法

自記式質問紙調査

調査票を対象施設に郵送し、ファクシミリによる返信により回収を行った。

なお、調査項目は、施設における歯科医師の協力体制、歯科保健に対する取組状況、医療機関への通院支援等

5 調査期間

平成27年9月～10月（調査基準日：平成27年9月1日）

6 調査結果

対象施設 609 施設に対して、372 施設から有効回答が得られ、協力率は 61.1%だった。

(1) 協力施設の種別構成について

社会福祉施設の種別		総 数		宮城県所管		仙台市所管	
		施設数	入所者数	施設数	入所者数	施設数	入所者数
老人福祉施設等	養護老人ホーム	8	575	7	459	1	116
	特別養護老人ホーム	119	6,771	85	4,544	34	2,227
	軽費老人ホーム	29	815	17	443	12	372
	軽費老人ホーム（A型・B型）	1	51	1	51	-	-
	軽費老人ホーム（ケアハウス）	28	764	16	392	12	372
	認知症高齢者グループホーム	131	2,041	90	1,328	41	713
小計		287	10,202	199	6,774	88	3,428
障害福祉サービス事業所等	共同生活援助（グループホーム）	51	1,024	28	608	23	416
	障害者支援施設	30	1,587	16	916	14	671
	障害児入所支援	4	440	1	120	3	320
	福祉型障害児入所支援	1	33	0	0	1	33
	医療型障害児入所支援	3	407	1	120	2	287
	小計	85	3,051	45	1,644	40	1,407
合 計		372	13,253	244	8,418	128	4,835

(2) 協力率について

協力率は 61.1%であり、前回平成 23 年度調査の協力率 52.6%から 8.5%増加した。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
対象施設数	609	9	170	47	231	108	38	6
協力施設数	372	8	119	29	131	51	30	4
協力率	61.1%	88.9%	70.0%	61.7%	56.7%	47.2%	78.9%	66.7%

【参考：前回平成 23 年度調査】

	総数	老人福祉施設等			障害者支援施設等*
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	
対象施設数	228	10	135	45	38
協力施設数	120	6	76	16	22
協力率	52.6%	60.0%	56.3%	35.6%	57.9%

・障害者支援施設*には障害児入所施設（福祉型）を含む

(3) 協力歯科医の状況

協力歯科医がいる施設の割合は、全体では 81.2%だった。共同生活援助（グループホーム）では 33.3%であり、他の施設を大きく下回っている。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
協力歯科医がいる	302	8	112	21	115	17	26	3
割合	81.2%	100.0%	94.1%	72.4%	87.8%	33.3%	86.7%	75.0%

(3) -① 歯科医師との協力体制の状況

歯科医師との協力体制について、往診を実施している割合が53.0%で最も高かった。特別養護老人ホームの75.6%で往診が実施されている。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
歯科健診	該当数	119	1	49	8	38	2	21	0
	割合	32.0%	12.5%	41.2%	27.6%	29.0%	3.9%	70.0%	0.0%
往診	該当数	197	3	90	11	77	2	13	1
	割合	53.0%	37.5%	75.6%	37.9%	58.8%	3.9%	43.3%	25.0%
緊急時の受診	該当数	155	6	54	10	58	13	13	1
	割合	41.7%	75.0%	45.4%	34.5%	44.3%	25.5%	43.3%	25.0%
口腔ケア	該当数	131	2	61	7	47	2	11	1
	割合	35.2%	25.0%	51.3%	24.1%	35.9%	3.9%	36.7%	25.0%

【前回調査との比較】

・前回平成23年度調査の結果との比較では、前回の調査項目である「歯科健診」、「往診」、「緊急時の受診」のいずれも4つの施設の種類のうち3つ施設の種類の割合が増加している。

		歯科健診		往診		緊急時の受診	
		H24	H27	H24	H27	H24	H27
養護老人ホーム	該当数	2	1	1	3	5	6
	割合	33.3%	12.5%	16.7%	37.5%	83.3%	75.0%
特別養護老人ホーム	該当数	30	49	64	90	24	58
	割合	39.8%	41.2%	84.2%	75.6%	31.6%	48.7%
軽費老人ホーム	該当数	2	8	4	11	3	10
	割合	12.5%	27.6%	25.0%	37.9%	18.8%	34.5%
障害者支援施設*	該当数	9	21	7	14	5	14
	割合	40.9%	67.7%	31.8%	45.2%	22.7%	45.2%

・障害者支援施設*には障害児入所施設(福祉型)を含む

(4) 歯科健康診査の実施状況

歯科健診の実施状況について、年1回以上実施している割合は、全体で36.6%だった。障害者入所施設(75.0%)と障害者支援施設(70.0%)が70%台で高く、養護老人ホーム(12.5%)と共同生活援助(グループホーム)(19.6%)は、10%台で割合が低かった。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
年1回以上		136	1	53	7	41	10	21	3
割合		36.6%	12.5%	44.5%	24.1%	31.3%	19.6%	70.0%	75.0%
年1回		97	1	37	6	28	6	18	1
割合		26.1%	12.5%	31.1%	20.7%	21.4%	11.8%	60.0%	25.0%
年2回		0	0	6	0	3	1	1	1
割合		0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	2.3%	2.0%	3.3%	25.0%
年3回以上		0	0	10	1	10	3	2	1
割合		0.0%	0.0%	8.4%	3.4%	7.6%	5.9%	6.7%	25.0%

【前回調査との比較】

・前回平成23年度調査の結果との比較では、障害者支援施設が67.7%で13.2%増加した。一方、他の3つの種類の施設では、割合が減少している。

		歯科健診(年1回以上)	
		H24	H27
養護老人ホーム	該当数	2	1
	割合	33.3%	12.5%
特別養護老人ホーム	該当数	37	53
	割合	48.7%	44.5%
軽費老人ホーム	該当数	5	7
	割合	31.3%	24.1%
障害者支援施設*	該当数	12	21
	割合	54.5%	67.7%

・障害者支援施設*には障害児入所施設(福祉型)を含む

(4) ① 歯科健康診査に基づいた保健指導等の実施状況

定期的(年1回以上)に歯科健康診査を実施している施設のうち、歯科健康診査に基づいた保健指導・保健活動を実施している施設の割合は、80.1%であり、すべての種類の施設で70%以上だった。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
該当数	109	1	41	6	34	7	17	3
割合	80.1%	100.0%	77.4%	85.7%	82.9%	70.0%	81.0%	100.0%

(5) 歯科保健の日常的な取組の状況

歯みがきについて、82.8%の施設で介助を行っている。口腔ケア(ガーゼ等による口腔内清掃・舌苔清掃等)は、63.2%の施設で行っており、特別養護老人ホームでは97.5%だった。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
口腔ケア	該当数	235	6	116	3	89	1	18	2
	割合	63.2%	75.0%	97.5%	10.3%	67.9%	2.0%	60.0%	50.0%
歯みがき(介助)	該当数	308	6	116	6	129	20	27	4
	割合	82.8%	75.0%	97.5%	20.7%	98.5%	39.2%	90.0%	100.0%
義歯洗浄	該当数	293	8	112	8	126	16	23	0
	割合	78.8%	100.0%	94.1%	27.6%	96.2%	31.4%	76.7%	0.0%
歯みがき(本人)	該当数	340	7	112	18	127	44	29	3
	割合	91.4%	87.5%	94.1%	62.1%	96.9%	86.3%	96.7%	75.0%
定期受診	該当数	87	3	28	2	25	11	17	1
	割合	23.4%	37.5%	23.5%	6.9%	19.1%	21.6%	56.7%	25.0%
フッ化物塗布	該当数	7		3	0	1		2	1
	割合	1.9%	0.0%	2.5%	0.0%	0.8%	0.0%	6.7%	25.0%
フッ化物洗口	該当数	4		3	0	1			0
	割合	1.1%	0.0%	2.5%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
講演会	該当数	3		1	0			2	0
	割合	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
広報	該当数	9	1	6	0		2		0
	割合	2.4%	12.5%	5.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%
その他	該当数	31	1	10	4	9	2	4	1
	割合	8.3%	12.5%	8.4%	13.8%	6.9%	3.9%	13.3%	25.0%
特になし	該当数	16		1	8		6	1	0
	割合	4.3%	0.0%	0.8%	27.6%	0.0%	11.8%	3.3%	0.0%

【前回調査との比較】

- ・ 前回平成 23 年度調査の結果との比較では、口腔ケアについて、軽費老人ホーム及び障害者施設での実施割合が減少しており、10%台であった。

		口腔ケア	
		H24	H27
養護老人ホーム	該当数	3	6
	割合	50.0%	75.0%
特別養護老人ホーム	該当数	75	116
	割合	98.7%	97.5%
軽費老人ホーム	該当数	5	3
	割合	50.0%	10.3%
障害者支援施設*	該当数	9	21
	割合	45.0%	18.0%

・ 障害者支援施設*には障害児入所施設（福祉型）を含む

(6) 歯科医師からの情報提供の状況

過去 1 年間に歯科医師から情報提供を受けた施設の割合は、全体で 53.5%だった。特別養護老人ホームでは 71.4%と高く、共同生活援助（グループホーム）では 21.6%と低かった。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
歯科医師から情報提供あり	199	3	85	9	73	11	16	2
割合	53.5%	37.5%	71.4%	31.0%	55.7%	21.6%	53.3%	50.0%

(7) 歯科医療機関受診に関する支援の状況

歯科医療機関の受診が必要となった時の支援について、付添・送迎が全体で 60.5%と高く、養護老人ホームで 100%、障害者支援施設で 86.7%だった。特別養護老人ホームでは、往診依頼の支援が最も多く、77.3%だった。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
家族への通院依頼	実施数	133	1	20	20	70	11	10	1
	割合	35.8%	12.5%	16.8%	69.0%	53.4%	21.6%	33.3%	25.0%
歯科医療機関の紹介	実施数	84	1	20	19	17	19	7	1
	割合	22.6%	12.5%	16.8%	65.5%	13.0%	37.3%	23.3%	25.0%
付添・送迎	実施数	225	8	72	14	68	35	26	2
	割合	60.5%	100.0%	60.5%	48.3%	51.9%	68.6%	86.7%	50.0%
往診依頼	実施数	219	3	92	13	91	5	13	2
	割合	58.9%	37.5%	77.3%	44.8%	69.5%	9.8%	43.3%	50.0%
その他	実施数	16		6	3	3	1	2	1
	割合	4.3%	0.0%	5.0%	10.3%	2.3%	2.0%	6.7%	25.0%
特になし	実施数	7			1		6		0
	割合	1.9%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%

【その他の主な意見】

〔特別養護老人ホーム〕

- ・ 家族へ状況説明し、協力医かかかりつけ医か選択してもらっている。
- ・ 歯科医療機関へ相談している。（特別養護老人ホーム）

〔軽費老人ホーム〕

- ・ ケアマネージャーとの連携を行っている。

(8) 歯科医療機関受診の際に感じる困難さについて

入所者が歯科医療機関を受診する際に困難を感じることは、認知症や障害のために本人が受診を拒否することが最も多く、全体で59.7%だった。養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム及び障害者支援施設では、70%台であり割合が高かった。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
本人が受診を拒否	施設数	222	6	69	6	96	21	23	1
	割合	59.7%	75.0%	58.0%	20.7%	73.3%	41.2%	76.7%	25.0%
外来可能な歯科が少ない	施設数	19		8	1	3	4	3	0
	割合	5.1%	0.0%	6.7%	3.4%	2.3%	7.8%	10.0%	0.0%
往診可能な歯科が少ない	施設数	35	2	8	4	14	3	4	0
	割合	9.4%	25.0%	6.7%	13.8%	10.7%	5.9%	13.3%	0.0%
受診可能な歯科の情報不足	施設数	11	1	3	0	4	3		0
	割合	3.0%	12.5%	2.5%	0.0%	3.1%	5.9%	0.0%	0.0%
往診可能な歯科の情報不足	施設数	16	1	3	2	9	1		0
	割合	4.3%	12.5%	2.5%	6.9%	6.9%	2.0%	0.0%	0.0%
通院が困難(交通手段等)	施設数	39	0	11	3	17	4	4	0
	割合	10.5%	0.0%	9.2%	10.3%	13.0%	7.8%	13.3%	0.0%
その他	施設数	42	2	13	4	16	4	2	1
	割合	11.3%	25.0%	10.9%	13.8%	12.2%	7.8%	6.7%	25.0%
特になし	施設数	92		33	17	16	20	4	2
	割合	24.7%	0.0%	27.7%	58.6%	12.2%	39.2%	13.3%	50.0%

【その他の主な回答】

〔養護老人ホーム〕

- ・緊急時の受診機関が近隣にない。

〔特別養護老人ホーム〕

- ・歯科がバリアフリーではなく、車いすが困難。
- ・認知症により治療内容を理解できない。
- ・認知症や障害のために詳細な身体状況を医療機関へ伝えきれない。
- ・付き添い職員の業務調整

〔認知症高齢者グループホーム〕

- ・金銭的にご家族からの了承を得ることが難しい。
- ・口を小さくしか開けられず(麻痺、硬直のため) 歯科医より治療困難と言われた。
- ・混み合っている待合室では落ち着いて待てない。

〔共同生活援助(グループホーム)〕

- ・障害のため治療内容を理解できず付き添いが必要。
- ・本人のみで受診した場合治療の理解がままならない。

〔障害者支援施設〕

- ・身体障害による様々な状況により治療が困難。(不随意運動や開口できないなど)

(9) 在宅歯科医療連携室について

在宅歯科医療連携室（みやぎ訪問歯科相談室）の認知度は、全体で30.1%だった。認知症高齢者グループホーム及び共同生活援助（グループホーム）では10%台であり認知度が低かった。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
在宅歯科医療連携室を知っている	112	4	57	7	26	8	8	2
割合	30.1%	50.0%	47.9%	24.1%	19.8%	15.7%	26.7%	50.0%

(9) - ① 在宅歯科医療連携室の利用について

在宅歯科医療連携室を知っている施設のうち、定期的にご利用している施設は3.6%であり、89.3%の施設では、連携室を利用したことがないとの回答であった。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
定期的にご利用	該当数	4	0	2	0	2	0	0	0
	割合	3.6%	0.0%	3.5%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
利用したことはあるが最近利用なし	該当数	4	0	3	0	1	0	0	0
	施設数	3.6%	0.0%	5.3%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
利用なし	該当数	100	4	52	6	22	7	7	2
	割合	89.3%	100.0%	91.2%	85.7%	84.6%	87.5%	87.5%	100.0%

(9) - ② 在宅歯科医療連携室を利用しない理由について

(9) - ①において、「利用したことはあるが最近利用なし」及び「利用なし」と回答した施設のうち、62.7%の施設では、協力歯科医師がいることを利用しない理由としている。

		総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
			養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助（グループホーム）	障害者支援施設	障害児入所支援
協力歯科医師がいる	該当数	64	2	37	4	10	3	6	2
	割合	62.7%	50.0%	67.3%	66.7%	43.5%	42.9%	85.7%	100.0%
他業者を利用	該当数	3		1	0	2			0
	割合	2.9%	0.0%	1.8%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%
利用に手間がかかる	該当数	4	1	2	0	1			0
	割合	3.9%	25.0%	3.6%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
時間がかかる	該当数	4	1	2	0	1			0
	割合	3.9%	25.0%	3.6%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
利用者に任せている	該当数	6	2		1	2	1		0
	割合	5.9%	50.0%	0.0%	16.7%	8.7%	14.3%	0.0%	0.0%
特に問題がない	該当数	5	2		0	2		1	0
	割合	4.9%	50.0%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	14.3%	0.0%
その他	該当数	3			0		3		0
	割合	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%

【その他の意見】

〔共同生活援助（グループホーム）〕

- ・地域の歯科医で治療ができています。

(10) 職員研修等の実施状況

過去1年間に職員を対象とした歯科保健に関する研修や勉強会を実施した施設は、全体で30.9%だった。特別養護老人ホームでは51.3%と割合が高く、共同生活援助(グループホーム)では3.9%と割合が低かった。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
研修・勉強会の実施	115	1	61	4	38	2	8	1
割合	30.9%	12.5%	51.3%	13.8%	29.0%	3.9%	26.7%	25.0%

(11) 研修への職員の派遣状況

過去1年間に職員を歯科保健に関する研修に派遣した施設は、全体で21.0%だった。障害児入所施設が0%、共同生活援助(グループホーム)が3.9%であり、割合が低かった。

	総数	老人福祉施設等				障害福祉サービス事業所等		
		養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	共同生活援助(グループホーム)	障害者支援施設	障害児入所支援
研修への派遣	78	2	37	4	26	2	7	0
割合	21.0%	25.0%	31.1%	13.8%	19.8%	3.9%	23.3%	0.0%

(12) 家庭・地域・医療機関等の取組に関する課題や要望など(自由記載)

【主な意見】

〔特別養護老人ホーム〕

- ・介護職員が口腔ブラッシングについて勉強する機会がほしい。
- ・住民検診等に無料の歯科検診や口腔衛生に関する啓蒙などがあると大人になっても口腔の大切さが意識づく。
- ・全入所者の定期検診ができない。診察となると費用負担が発生し難しい。
- ・入居時の口腔状況、歯の状況の情報がなく、不安がある。

〔経費老人ホーム〕

- ・往診と訪問歯科診療について利用する側からわかりやすく情報提供してほしい。
- ・高齢者の口腔ケアの意識が低い

〔認知症高齢者グループホーム〕

- ・ご家族の方に口腔ケアの必要性を知ってもらう必要がある。
- ・研修会に参加したいが勤務人数や時間、場所の問題があり難しい。
- ・認知症であることを理解し、診療してほしい。

〔共同生活援助(グループホーム)〕

- ・歯磨きは本人任せ。職員不足のため仕上げ磨きができない。歯と口腔の健康状態がなかなか改善されない。
- ・障害者歯科が少ないと感じている。
- ・定期検診をしたほうがよいが、金銭の問題もあり強制できない。

〔障害者支援施設〕

- ・付き添いのための職員体制がなかなかとれない。

7 まとめ

今回調査から協力歯科医の有無を質問しているが、「いる」と回答した施設は8割を超えていた。共同生活援護（障害者グループホーム）が3割と大幅に低いが、他施設は全て7割を超え、養護老人ホームは全て協力歯科医を置いている。協力歯科医には往診、緊急時の受診の協力が約半数、歯科健診や口腔ケアの協力が約3割となっている。施設による差が見られ、特別養護老人ホームは往診が7割を超え、歯科健診や口腔ケアも半数近くが協力をもらっている。養護老人ホームは緊急時の受診の協力が中心で7割を超え、障害者支援施設は歯科健診の協力が7割を超えている。施設の特徴、入所者の状況によって協力内容が異なるものと思われる。また、在宅歯科医療連携室の認知度が3割と低く、利用もほとんどされていないが、利用しない理由に協力歯科医がいることを上げている。このことから、協力歯科医の協力のあり方等について施設及び歯科医師会と検討し、協力歯科医を施設に配置して施設での取組を強化する仕組み等が必要であると考えられる。

また、歯科健診を実施している施設は4割に満たないが、施設により実施に差があり、老人福祉施設よりも障害者施設が7割と多いことから、その要因を明らかにし、対策を講じる必要がある。